



# 日刊工業新聞

Business & Technology

## 西 部 特 集

第3部 8月31日(金曜日) 1  
(第3種郵便物認可)

2007年(平成19年)

1

(第3種郵便物認可)

## 水と土と緑の自然環境を創出するミラクルソル工法

Miracle Sol

・水質浄化工法  
・環境工法

・環境浄化工法  
・土壤改良工法

・環境浄化工法  
・土壤改良工法

・ミラクルボーラー緑化工法  
・ワンドグリーン工法  
・FWG屋上緑化工法

— NIPPON KENSETSU GIJUTSU CO.,LTD. —  
FWG総合土工法 FWG総合土工法  
FWG透水性舗装工法 FWG透水性舗装工法  
底質改良工法 緑地改修コンクリート工法  
〒847-1201 佐賀県唐津市北波多大字福原417番地1 ☎0955-64-2225 (代表) FAX:0955-64-2225  
<http://www.nkg-net.co.jp> 営業所・支店：関東・名古屋・広島・福岡・佐賀・武雄・諫早・沖縄  
ISO9001 ISO14001 JQA-0M8378 JQA-BE2594

## 平成企業セミナー開催——日本建設技術社長・原裕氏



## 有明海の底質改善実験にチャレンジ

な状態になつた。

今後はさらに2

年間実験を継続し、関係機関が

すでに自動車、電気製品の資源有効利用促進法が決まった。このうえを使って四方

日本建設技術（佐

賀県唐津市）は佐賀

県地域産業支援セン

ターゲットの有力メ

ンバー。空き瓶など  
の廃ガラスをマイクロメートル単位に微  
細化し、発泡剤と混  
合して多目的素材「ミ  
ラクルソル」を開発  
した。すでに屋上緑化材や土木資材とし  
て事業化しており、  
現在は大学などと有  
明海の底質改善実験  
を進めている。

「原料が発

生され

ては。

セントーと3者で実  
験をスタートし、現  
在は九州大、熊本大  
なども参加している。  
彼らから出る車や大  
型テレビなどの廃ガ  
ラスが新たな原料に  
なり、それを使った  
新素材開発も考える」

— 有明海の底質改  
善実験の成果は、

「2年前から佐賀大、

して、その土壌（ど  
う）のう）を使って四方

た！」

日本建設技術（佐

賀県唐津市）は佐賀

県地域産業支援セン

ターゲットの有力メ

カトが主催する佐賀

県ベンチャーアイデ

アードコンペ

としての販売も増え

てある。一つは連続間  
隙（かんげき）構造  
のもので吸・保水性  
が特徴。これは屋上  
緑化や斜面緑化に利  
用されている。また、  
透水性の独立間隙構  
造のものは、道路下  
の路床材など土木資  
材として主に使われ  
ている。最近は観賞  
魚水槽の水質浄化剤  
としての販売も増え

てある。一つは連続間  
隙（かんげき）構造  
のもので吸・保水性  
が特徴。これは屋上  
緑化や斜面緑化に利  
用されている。また、  
透水性の独立間隙構  
造のものは、道路下  
の路床材など土木資  
材として主に使われ  
ている。

セントーと3者で実  
験をスタートし、現  
在は九州大、熊本大  
なども参加している。  
彼らから出る車や大  
型テレビなどの廃ガ  
ラスが新たな原料に  
なり、それを使った  
新素材開発も考える」

— 有明海の底質改  
善実験の成果は、

「2年前から佐賀大、

して、その土壌（ど  
う）のう）を使って四方

た！」